

特集

若手研究者の活躍に向けて

若手研究者の活躍に向けて — JANS の取り組みを中心に

仲上豪二郎

94

【学協会における若手研究者支援の取り組み】

日本精神科看護協会の取り組み —

臨床主導の看護研究をサポートする 木戸芳史

102

日本助産学会若手研究者活躍推進委員会の取り組み —

若手研究者の研究活動の継続を支える工夫 増澤祐子

106

看護理工学会の取り組み — 他分野とコラボできる次世代の育成

吉田美香子, 桑名健太

113

【若手研究者のつながりと発信 JANS 若手の会エリア・コーディネーターの活動】

北海道 檜山明子

123

東北 丹野寛大

123

北関東 荻原弘幸, 小西美樹, 金澤悠喜, 竹山美穂, 永井智子, 松本光寛

124

南関東 細野知子, 門脇緑, 小林雅美, 高橋聡明, 椿美智博, 橋本友美

126

甲信越・北陸 長山豊, 田中浩二, 近田真美子, 飯嶋勇貴, 大橋史弥, 佐藤大介, 亀谷茉莉子

128

東海 中西啓介, 橋本侑美, 林文子

130

関西 吉川あゆみ, 飯田恵子, 伊東由康, 岡本留美, 野寄亜矢子, 和辻雄仁

132

中国・四国 井上正隆, 入野了士, 金山俊介, 吉丸春香

135

九州・沖縄 大城真理子, 村井孝子, 松永由理子, 豊里竹彦

138

若手研究者への期待 — 自身のこれまでのキャリアと経験から

菅野恵美

141

看護・助産学分野の若手研究者の研究力向上のために

新福洋子

144

特別記事	応答的理性について2 —— 一例を扱う質的研究の正当性のために 家高 洋	154
連載	インターネットと英語ライティングマニュアルを活用した 英語アカデミックライティングのスキルアップ・5 英語論文を「書く」ために必要な実践的知識 2 —— 文法Ⅱ：代名詞, 文構造 江藤裕之	164
	若手研究者による若手研究者のための 英語論文執筆の Tips・9 国際学術集会に参加する醍醐味 植木慎悟／山上優紀／中山祐一	170
	集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・29 DNP Prepared Nurseとして、次代のナースを育てる(後) 石田佳奈子	85
書評	『弱さの倫理学——不完全な存在である私たちについて』 人間の弱さは文系・理系の区別を飛び越える —— 新しい倫理学の大胆な提案の書 池田喬	152
バックナンバー	163	
INFORMATION	150	
今月の本	178	
次号予告・編集後記	180	